

男女賃金格差について

○男女賃金の差異

雇用区分	男女賃金の差異 (男性賃金に対する女性賃金の割合)
正規雇用	72.9%
非正規雇用	61.8%
全労働者	68.9%

(対象期間：2022年3月～2023年2月)

○注釈・説明

①対象

正規雇用：対象期間中入社及び社外出向者を除く

非正規雇用：対象期間中入社、社外出向者、アルバイトを除く

②正規雇用における男女間賃金差について

正規雇用における男女間の賃金差の主要因は、店頭にて接客販売を中心に行うスタッフ職に女性が多く、給与水準の高い管理職における女性の比率が29.6%であるという点があげられます。現在、更なる女性の管理職登用に向け、女性が活躍できる環境整備を含めた取り組みを実施・検討中です。

一方、管理職以上の男女間の賃金差は114.8%と女性の方が高い水準となっております。

《正規社員 管理職以上の男女賃金差異》

役割	男女賃金の差異 (男性賃金に対する女性賃金の割合)
部長	107.6%
課長	99.9%
管理職計	114.8%

③非正規雇用における男女間の賃金差について

非正規雇用における男女間の賃金差の主要因は、契約社員の中でも比較的給与水準の高い嘱託員（専門職）の女性の割合が1割程度である事と、パート労働者の女性割合が9割強である事が原因としてあげられます。

◆本注釈・説明につきましては、当社の就業環境における分析、見解を記載したものであります。